

8 月 9 日 : 今週の VN 指数は横ばいが予想される

ホーチミン取引所の VN 指数は 965-983 ポイントで横ばいが予想されるとバオベト証券は語った。

外国人投資家の売り越しが減少し、売り圧力を和らげるだろうと同社はデイリーレポートで報じた。

同社によると、工業団地、漁業、運輸、IT などのマクロ経済の恩恵を受けるとされるセクターに資金は流入するかもしれないとのことだった。

同社は投資家はポートフォリオの 30-40%の株式投資比率を維持するように勧めた。投資比率の高い投資家は投資比率を低くするために株価の反発を利用するべきだとした。投資家は個別株の支持線まで下落した時には押し目買いをするべきだと語った。

VN 指数は取引時間中の多くの時間で上昇していたが、残り 20 分の終盤に下落しわずかに下落して取引を終えた。同指数は直近 4 週間で最も下落幅の大きい、週間で 1.7% 下落して取引を終えたとベトキャピタル証券は語った。

158 銘柄が上昇し、135 銘柄が下落した。VN 指数は 0.09%下落し 974.34 ポイントで取引を終えた。出来高は 1 億 9200 万株ほどで、売買代金は 4.6 兆ドンであった。それぞれ 12.2%、23.2%減少した。

BIDV 証券はこう指摘する。VN 指数はその他のアジア株と同様にわずかな調整をした。流動性は下落トレンドを示している。投資家は中国人民銀行が元を切り下げたあとの米国の次の動きについて警戒し、注視しているという状態だ。

ビンググループ (VIC) (-1.5%)が木曜日の上昇から一転、指数を大きく下押しした。ビンホームズ (VHM) もまた 0.6%下落した。

食料品セクターはまちまち。サイゴンビールアルコール飲料総公社 (SAB)、ハノイビールアルコール飲料総公社 (BHN) はそれぞれ 1.5%、0.9%下落した。マッサングループ (MSN) は 1.7%反発した。

HD バンクは 5.2%上昇、バオベトホールディングス (BVH) は週間で 6%下落した。

不動産セクターでは、ノブランド不動産 (NVL)、ダットサイングループ (DXG) は 1.9%上昇と 6.9%の下落だった。

モバイルワールドインベストメント (MWG) は 2.6%上昇し、週間で 7.3%上昇した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.11%下落し、102.79 ポイントで取引を終えた。出来高は 2300 万株で売買代金は 3075 億ドンでそれぞれ 9.1%、2.5%上昇した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。